

科目名 (科目番号)	発達障害理学療法学 (時間割参照)	教員名 小林 聖美	学科等	理学療法	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			授業形態	講義	オフィスアワー	火6・A316研究室(小林)	
授業概要	小児の正常発達について理解し、発達が遅延する代表的な疾患の臨床像について学ぶ。発達が遅延する子どもの障害を捉えるための評価の概要について解説する。						
目的・目標	目的:小児の正常発達と発達が遅延する疾患の概要について理解する。 目標:小児の正常発達を反射の統合を含めて説明できる。発達が遅延する疾患によって起こる障害像を説明できる。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授 業 計 画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	オリエンテーション 正常運動発達1	到達目標:正常運動発達の順序・方向性について理解する。 学習内容:VTR教材を用いて正常運動発達について学習する。				
	2	正常運動発達2	到達目標:正常運動発達の順序・方向性について理解する。 学習内容:VTR教材を用いて正常運動発達について学習する。				
	3	脳性麻痺の病型別発達 (1)	到達目標:痙直型の運動発達・評価。理学療法の概要を理解する。 学習内容:VTR教材を用いて脳性麻痺の運動発達について学習する。				
	4	脳性麻痺の病型別発達 (2)	到達目標:アテトーゼ型の運動発達・評価。理学療法の概要を理解する。 学習内容:VTR教材を用いて脳性麻痺の臨床像について学習する。				
	5	二分脊椎・整形外科疾患	到達目標:二分脊椎や整形外科疾患患児の評価・理学療法の概要を理解する。 学習内容:二分脊椎や整形外科疾患患児の臨床像について学習する。				
	6	筋萎縮症	到達目標:筋萎縮症の評価・理学療法の概要を理解する。 学習内容:VTR教材を用いて筋萎縮症の臨床像を理解する。				
	7	染色体異常	到達目標:染色体異常の評価・理学療法の概要を理解する。 学習内容:染色体異常の臨床像について学習する。				
	8	重症心身障害児	到達目標:重症心身障害児の評価・理学療法の概要について理解する。 学習内容:重症心身障害児の概念について学習する。				
成績評価の方法・基準	期末試験100% (対面・オンライン共通)						
教科書	小児理学療法学テキスト改訂第4版		細田多穂 監修		南江堂		
参考図書							
教員からのメッセージ	小児の発達に関わる障害について、視聴覚教材を用いて説明します。解剖学・生理学の知識を整理しながら病態の理解を進めていきます。1年生の学習内容を復習しながら学習に取り組んでください。何回かに分けて練習問題を掲示します。復習として、取り組んでください。病院・在宅で小児理学療法に関わった理学療法士がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します。						